

ページ	該当箇所		
118	問題 4 解答	誤	< 2.0, 6.0, 10.0 m >
		正	< 2.0, 6.0, 10.0 <u>cm</u> >
135	下から 1 行	誤	$(\overline{AQB} + 2l) - \overline{APB} = 2\{(m + 1) + 1\} \frac{\lambda}{2}$
		正	$(\overline{AQB} + 2l) - \overline{APB} = \{2(m + 1) + 1\} \frac{\lambda}{2}$
138	下から 4 行	誤	また、弦を伝わる音速を V [m/s] とすると、 m 倍振動の固有振動
		正	また、弦を伝わる <u>横波の速さ</u> を V [m/s] とすると、 m 倍振動の固有振動
157	15 行	誤	光が屈折率の異なる物質に進んで反射されるとき、屈折率の小さい物質から大きい物質への境界で反射する場合は自由端反射、逆の場合は固定端反射する。したがって、点 A では固定端反射、点 B では自由端反射であるから、逆位相の干渉条件になる。
		正	光が屈折率の異なる物質に進んで反射されるとき、屈折率の小さい物質から大きい物質への境界で反射する場合は <u>固定端</u> 反射、逆の場合は <u>自由端</u> 反射する。したがって、点 A では <u>自由端</u> 反射、点 B では <u>固定端</u> 反射であるから、逆位相の干渉条件になる。